

市民と大学

都留市文科大教授

小熊 均

私は大学に職を奉じて今年で二十二年目になります。今後またぶんだ年まで大学にお世話になることでしょうか。そこでときどきふと思ふことは、都留文科大に対して市民の皆さんがどのようなイメージを持っているのかということですね。大学という、もともと社会一般の受け取り方として、何か特殊な人種のためとする集団と思われがちです。教授と称する人種と学生と称する人種とが何やら難しいような呪文を唱えながら住んでいる特別な社会、それが大学のように思われています。果たしてそうでしょうか。確かに教授連はそれに自信を持って自分の得意とするところを勝手な言葉で学生の前に披歴しながら日々の授業を進めています。でもそれだけなので「ただの人」に過ぎません。学生と教授の関係は、仕組みの上からいえば普通の小・中学校、高等学校の児童・生徒と教師との関係とほとんど変わりません。とはいっても、都留市の人々には、大学はそのような学校とはかなり違った存在と受け取られているように思われます。確かにいくつかの点でこの大学はそれらの学校と違っています。第1は、通っている学

生が子どもではなく、いっばしの大人ぶっていますし、また地元の人より「よそ者」が多いということですね。多くは大学の近くに下宿して数年間の学生生活を過ごします。かれらは大体において、自分たちだけの生活にこもる傾向はありますが、時にはアルバイトをしたり地域の活動に参加したり近くの飲みみ屋に通ったりして、都留の人々との交流を深めます。ただ大部分はそれだけの付き合いで、卒業すればまたそれぞれの地元に戻ってきます。いわば都留は彼等の青春の一時期を過ごす仮の住まいでしかありません。ただ形の上ではそうであっても彼等の心の中にはいつまでも都留の思い出が残っています。卒業生の口から自分は学生のときにどこに下宿していたなどの話がよく聞かれます。都留の人達にもこのことは同じでしょう。つまり、学生たちの四年間の生活が学生と市民とをあとあとまで結び付ける機会になっているといえます。でもいざれにしても学生はお客様、学生にしても一生の住みかとして都留に住むわけではありませぬ。第二には、大学で働く者でもごく一部の教員と事務職の人達を除いてほとんどの教員は市内より東京や甲府などに住んでおり、そのような教員たちの都留での生活はほとんど大学の中だけで用が足りているということですね。その結果、ますます教員は市民と違った生活をする人たちという印象を

与えます。また教員にしても特に市内に出る市民の皆さんとかわりを持たなくて済んでしまっています。このことについて教員の立場で言い訳をすれば、教員が東京に住むというのはそれぞれ自分の研究を大事にしたいという考えがあり、それを深めることがひいては学生へのよい指導の土台となり、さらには都留文科大の教育・研究環境をより豊かにすることであると考えています。我がままであるといわれるかもしれませんが、教員とすれば研究を深めることこそ最大の使命であり、何よりも代え難いものと思っています。これらの状況が、市民の皆さんに都留文科大を余計変わった社会と思わせているかもしれません。大学がいわゆる象牙の塔にこもり、皆さんに特殊な社会と見られることは決して望ましいことではありません。特に私たちの大学は、都留市が設置する大学です。垣根のない地域に開かれた地域と共存共栄する大学こそ理想的な在り方であると思えます。そのためには市民の皆さんの、大学を特別視する考え方を正すことが必要です。私たちもそのように努力したいと思えますので市民の皆さんにも大学の在り方をしっかりと認識していただき、



皆さんの大学として認めていただきたいと思います。私達の持てるところで役に立つところがあればどんどん利用してください。そのようにすることによって互いによりまちづくり、よい大学づくりができると思います。

サークル活動に グリーンロッジ をご利用ください

いつもとはちがった宿泊施設を利用する研修はいかがでしょう。利用料金も社会教育施設です。で、低額となっています。

また、食事はすべて自炊となりますが、食事の材料のみ用意ください。

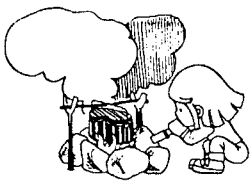
食器、調理用具はロッジに用意されています。

また、管理人も常におりますので安心して宿泊することができます。昼間の利用もできます。

利用申し込みは、事前に教育委員会に早めにお申し込みください。

なお、小・中・

高生のみ利用については、父兄・学校の許可が必要となります。



その他の注意事項

★食事はすべて自炊です。材料及び食器をご用意下さい。ナベ・カマ・庖丁等炊事用具はひとつお持ちしております。

★施設内は禁酒・禁煙(指定場所外)です。

★バス時刻表

都留市駅発 宝鉢山行(所要時間23分)

7:15/9:55/12:20/13:40/15:40

17:00/18:15

帰りは折返し運転となります。

※季節により変更がありますので確かめの上、ご利用ください。

1人1泊(チェックin PM4:00 チェックout AM10:00) 1人日帰り(AM10:00~PM4:00)

利用施設	利用者区分	市内	市外
ロッジ	小中学生	400	500
	高校生	500	600
	その他	600	700
キャンプ場	小中学生	200	250
	高校生	250	300
	その他	300	350

ロッジ	小中学生	200	250
	高校生	250	300
	その他	300	350

テント(5人用)使用料	1張1泊	400
暖房使用料	1人1泊も	50

※継続して2泊以上する場合は到着日及び出発日を除く期間中の午前10時から午後4時までの時間は、1泊の時間に含めます。

※開業期間：5月1日～10月31日

使用料金表